

山口県感染症発生週報

(第23週:平成25年6月3日～6月9日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核:22週追加 1例(下関)。
23週 4例(下関1、宇部2、山口1)。

【3類感染症】

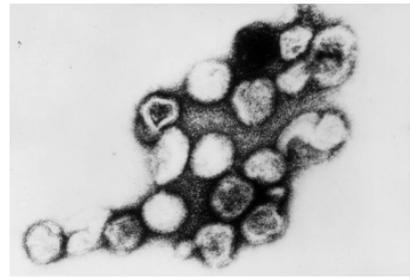
- ・腸管出血性大腸菌感染症:1例(山口 O157 VT2)。

【4類感染症】

- ・A型肝炎:1例(下関)。

【5類感染症】

- ・アメーバ赤痢:1例(山口)。
- ・風しん:1例(山口、20歳代男性)。平成25年 山口県内 累計10例。全国的に増加が続いており、第22週で累計9408例、平成24年の報告数の3.9倍となっています。



風しんウイルス

CDC/ Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:前週よりやや増加しています。迅速検査結果は、B型34例で、臨床診断が5例でした。
- ・手足口病:萩、宇部、長門でやや多くみられます。
- ・ヘルパンギーナ:長門で警報レベルが続いています。宇部でも増加しています。[警報レベル:長門(4週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	21週	22週	23週	疾患名	21週	22週	23週
インフルエンザ	64	34	39	百日咳	1	0	0
RSウイルス感染症	9	1	1	ヘルパンギーナ	28	23	57
咽頭結膜熱	33	20	23	流行性耳下腺炎	13	5	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	112	144	95	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	328	292	277	流行性角結膜炎	6	2	4
水痘	88	141	69	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	35	52	84	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	1	2	0
突発性発しん	47	43	38	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	10	7	0	14	1	7	0	0	0	39
RSウイルス感染症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	11	0	2	4	2	1	2	0	1	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	7	7	15	3	33	3	5	3	95
感染性胃腸炎	38	27	0	90	11	40	58	2	11	277
水痘	9	15	1	4	3	8	24	0	5	69
手足口病	4	13	0	17	2	5	30	6	7	84
伝染性紅斑	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	9	1	0	9	1	10	2	1	5	38
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	7	1	0	7	2	2	23	13	2	57
流行性耳下腺炎	0	2	0	3	1	2	2	0	0	10
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	1	0	1	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0